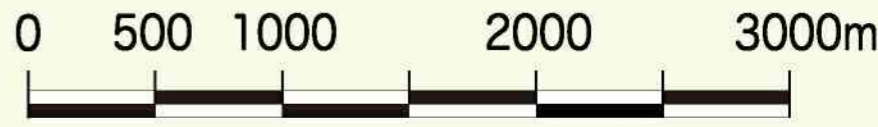
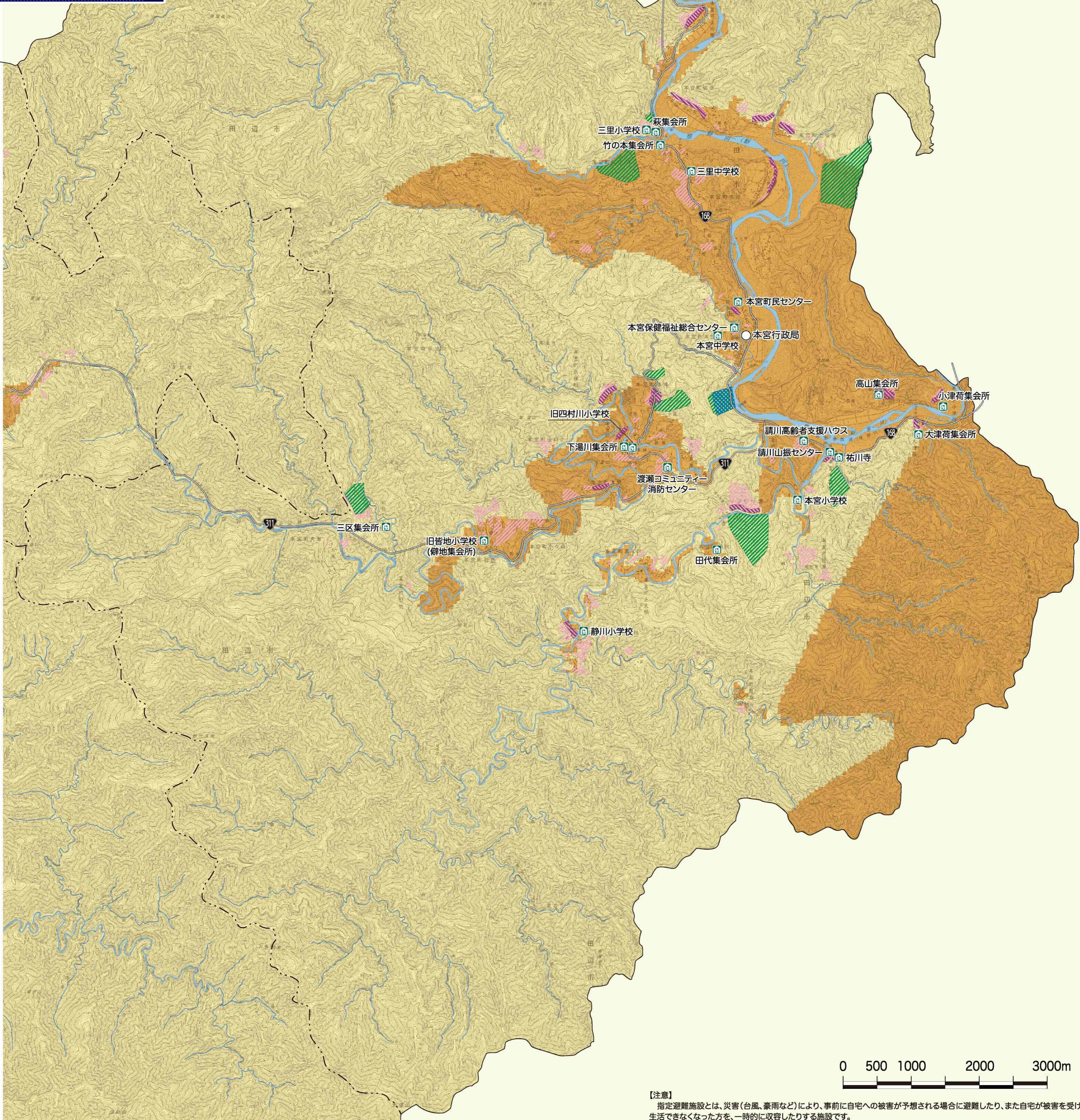
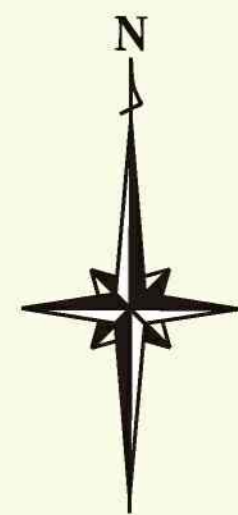


揺れやすさマップ
本宮地域



【注意】指定避難施設とは、災害(台風、豪雨など)により、事前に自宅への被害が予想される場合に避難したり、また自宅が被害を受け生活できなくなった方を、一時的に収容したりする施設です。

地域区分図

この地図は本宮地域を示しています。



揺れやすさマップとは

大地震が発生した場合に予想される揺れや、指定避難施設などをわかりやすく表示した地図です。
地図に、地震の震度予測結果と揺れの程度について色分けで表示していますが、その予想される揺れは、市内を50m四方の網目に分割して、東海地震、東南海地震、南海地震、中央構造線による地震、田辺市内陸直下の地震が、それぞれ発生した場合、その各地震において予想される揺れの最大値を重ね合わせて表示したものです。
地震発生時に表示したとおりの状況が実際に起こるとは限りませんが、もしもの地震災害に備え、自宅や職場などで予想される揺れや、近くの指定避難施設の位置及びそこまでの経路(避難路)を確認しておきましょう。
また、いざという時の集合場所などについても、ご家族の皆さんや地域の皆さんと話し合っておきましょう。

地震の震度予測結果と揺れの程度

| | | |
|------|------|---|
| 大 | 震度7 | 揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。ほとんどの家具が大きく移動し、飛びものもある。 |
| 震度6強 | 震度6強 | 立っていることができません。はわないと動くことができない。固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。 |
| 震度6弱 | 震度6弱 | 立っていることが困難になる。固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。 |
| 小 | 震度5強 | 非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。棚にある食器類、書籍の本の多くが落ちる。タンスなど重い家具が倒れることがある。 |

(気象庁ホームページより)

| 凡 例 | |
|-----|------------|
| | 指定避難施設 |
| | 行政局 |
| | 急傾斜地崩壊危険区域 |
| | 地すべり防止区域 |
| | 急傾斜地崩壊危険箇所 |
| | 地すべり危険箇所 |

※急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域は、かけ崩れや地すべりによって危害が生じるおそれのある地区で、法律により土地利用が制限されている区域を示しています。
※急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所は、和歌山県が実施した危険箇所点検調査結果を基に、土砂災害による被害のおそれがある箇所を示しています。
※急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域などの最新の情報は、和歌山県のホームページ「わかやま土砂災害マップ」をご確認ください。